

柘植地域

まちづくりだより

第202号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)

発行日 千五二九一四〇二
電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三
二〇一七(平成)二十九年十二月一日(金)

柘植地域俳句コーナー
囲い菜
皆新しき
寒牡丹
木村幸代

柘植～亀山 JR不通とはいえ... 柘植駅は伊賀市の東玄関です。



11月16日(木)午前、公共交通のあり方検討委員会の委員ら7名がイルミネーション設置と花壇の草花植替作業を実施しました。

...柘植駅を利用する方々をもてなそう...

夜の暗闇にあかりを!



また、10月21日(土)には、柘植建築業組合のみなさんが、地域貢献活動として大看板の防水防汚処理に取組んでいただきました。(下写真)



とですが、柘植駅を經由して草津方面加茂方面、そして亀山方面へ向かう大勢の利用客が困っています。特に代替手段のない高校生等はいへんです。各方面からのご尽力で1月中の復旧再開が予定されているところです。

そのような中、普段なら柘植駅のホームだけを通り過ぎる利用者の方々に、柘植駅前や柘植駅構内を見ていただくチャンス。こんなときこそ、柘植の魅力を発信していきたいものです。

柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会

新聞報道にもありますように、現在、関西本線の柘植・亀山間が不通のため、代替バスが運行されています。

柘植地域はもちろんのこと、

ご覧ください。駅前デコレーション!

健康ウォーキング大会



11月12日(日)、前日の雨の心配もなく、朝から晴天に恵まれました。今回も電車を利用して、柘植駅を9時34分に発しました。

28名の参加者で席はいっぱいになりました。47分間の電車乗車時間もワイワイとあつとこの間に笠置駅(京都府相楽郡)に着きました。

駅から笠置山の登山道をおしゃべりしながらマイペースでゆっくり歩き、約1時間をかけて笠置寺へ到着しました。

ご住職の案内で寺のなりたちや高さ15mの大きな岩に彫られた「弥勒磨崖仏」(みろくまがいぶつ)の話など説明して頂きました。

その後は「行場めぐり」という修行僧が通る道を通り「もみじ公園」で、きれいな紅葉を見ながら昼食。足の方は少し大変でしたが、楽しい一日でした。



健康福祉部会事業



晩秋の笠置を散策

平成二十九年 度「しぐれ忌」

11月12日(日)、松尾芭蕉翁の遺徳を偲ぶ「しぐれ忌」が山出区萬壽寺で営まれ、住民ら約百名が参列されました。

午前9時半、コーラス「ユー」の皆さんによる『芭蕉翁讃歌』の澄みきった歌声が本堂を包み、その後、(公財)芭蕉翁顕彰会会長、西田誠さんが開式の言葉、評議員、福山良子さんが顕彰の言葉を述べられ、落合任職による法要が営まれました。

法要後、松尾家の墓碑へ献花し、皆さん列をなし墓参されました。



境内では、山出区村づくり委員の女性等が甘酒とお茶を振る舞い、菊花の展示等見ながら、熱々の甘酒に皆さん喜んで下さいました。

この後、本堂では岡本市長の挨拶に続き、実行委員会主催による記念講演として、近江文学研究家、猪飼由利子さんに『近江の芭蕉』と題し、ご講演いただきました。

芭蕉が近江で詠んだ句は102句にのほり、滋賀に残る芭蕉句碑は6基、中でも印象に残った句碑等、ユーモアを交えながらお話し下さいました。ご参加くださいました皆さん、ありがとうございました。



山出区しぐれ忌協賛事業実行委員会

この説明会は、いがまち地域を皮切りに、市内7カ所で開催されました。市の動向に心をもち、まちづくりを考へていかなければなりません。

- 市から説明された内容項目**
- ① 市の財政状況と今後の見通しについて
 - ② 第2次伊賀市総合計画 第2次再生計画について
 - ③ 伊賀市自治基本条例見直しに関する方向性について
 - ④ 行政組織の見直しについて



11月1日(水)夜、いがまち公民館で、伊賀市行政による「当面の市政課題にかかる市民懇談会」が開催されました。

少子高齢、財政難... どんな10年後を描きますか

発表後に、大勢の参加者からいただいた「アドバイス」や「疑問・質問」が書かれた付箋紙
(これをもとに質疑応答の時間がありました。)

女性部会等の活動について
発表する岩倉佳子副会長
(前女性部会長)



名張産業振興センターにて開催

小規模多機能自治って？

小規模多機能自治の研究を深め合っている全国8市(兵庫朝来市、島根県雲南市、滋賀県東近江市、静岡県袋井市、愛知県新城市、徳島県徳島市、三重県名張市&伊賀市)の代表らが集まって研修する会が11月15日(水)の午後、名張産業振興センター「アスピア」で300名を集めて開催されました。

当日は、その分野の専門家である川北秀人さん(「IHOE代表」)の指導で、各地域からの発表&意見交換などを行いました。

伊賀市の代表として柘植地域が市の地域づくり推進課からの指名を受け、「女性参画推進事業」とのテーマを銘打って、岩倉佳子副会長が約10分発表をしました。

女性が主体的に地域づくりに関わるケースは全国的にもまだまだ少なく、各地からの質問なども写真のようにたくさん出されました。

今回の発表を通じて、これまでのまちづくり協議会14年間の取り組みを振り返りつつ、先進的な実践に取り組んできた誇りとともに、フロントランナーこそその課題を解決していくための、さらなる一歩を踏み出していくための契機としていきたいと思えます。

黒豆あんまき販売



特産品創出事業実行委員会として、あんまきの販売も行いました。

議員、市議会議長ほかのあいさつがありました。



伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県
伊賀市長、三重県

ふれあい農業まつり@前川育苗ハウス

柘植の未来づくりのために

三重県事業「みえのみらいづくり塾」

8月から始まった三重県主催の研修会…。今回(11月26日)は津市にあるアスト津での学習でした。

皇學館大学の池山敦さんの指導で、「地域における対話(話し合い)の場づくり」について5名が第5回研修を受けました。



下記の4回の研修と今回の研修の内容を踏まえ、**1月27日(土)にワークショップを柘植地区市民センターで開催**します。詳細が決まりましたら、HP等でお知らせいたします。

- 第1回 中山間地域での持続可能な地域づくり
- 第2回 地域資源を生かした地域づくり
- 第3回 仕事や雇用を創る地域づくり
- 第4回 多様な主体と連携した地域づくり

今回の学習では、「えんたくん」を使って、話し合いを進める方法を学びました。

まずは、参加者がリラックスして、話し合いに参加できること、そのための約束や進行の方法を学びました。



神戸地区女性部会13名が来訪
11月10日(金)午前、市内神戸地区にある「神戸地区住民自治協議会」女性部会の方々13名が視察にお越しになりました。
懇談では、部員の集め方に始まり、身近な生活のテーマを扱った取り組みや親睦を兼ねた視察研修のことなど、実例を紹介したところ、活動の参考にしていただけたようです。



女性参画…地域を越えてつながりを幅広く

部会が3月に向けて計画している「ひな人形づくり」にも来てもらえたら…と、地域を超えたつながりづくりができればいいなあと考えています。
☆☆事務局だより☆☆
11月1日に行われた「伊賀市行政説明会」(3階)について…市やまち協から、開催については案内をしていますが、たいいてい説明会で参加者が少ないのが実情です。主催する行政側もそれを見越してか、席の準備もそこになつていきます。▼説明会・パブリックコメントなどのメニューは揃っていても、市民と行政が手を取り合って将来を考えているとは言い難いように思います。▼私たち住民の側も「自治基本条例」を活かして積極的に市政に関わっていきけるように、事務局ではいっそうの環境整備を進めていきたいと考えています。(西田方計)